

一般社団法人管路診断コンサルタント協会

## 再認識された公衆衛生向上



### 会長 山崎 義広

国民生活を支える大変重要なインフラの一つである下水道は、人口普及率で80.1%（令和2年度末）まで達しています。今後は、未普及の解消、浸水対策の向上、施設耐震化とともに、次世代に健全な下水道資産を引き継ぐための計画的な点検・調査と適切な改築・修繕が不可欠です。

このたびのコロナ禍で下水道の目的の一つ「公衆衛生の向上」が再認識されましたが、令和4年度予算概算要求の基本方針にも「公衆衛生の強化等のための下水道の持続性向上」が大きく掲げられています。当協会では会員各社の技術者の技術力向上のため今後も技術研さんに努めてまいりますので、当協会会員のご活用をぜひお願い申し上げます。

下水道事業促進全国大会が盛大に開催され、全国下水道事業がますます発展、充実してまいりますことを心から願っております。